

日本学生支援機構（JASSO）奨学金 「進学届」の手続き方法

JASSO が実施する「給付奨学金」および「貸与奨学金」の採用候補者は、進学先へ入学後、以下の手続きを行うことで正式に奨学生として採用され、奨学金の振込が開始されます。本校の指定する期限までに、必要な手続きを行ってください。

 国の修学支援制度は、「給付奨学金」の手続きを完了することで、「授業料等減免」の対象者としても合わせて認定される仕組みです。



やるべきこと

1. 「進学届」のインターネット入力
2. 『採用候補者決定通知【提出用】』の学校への提出
3. その他に必要な書類の学校への提出



上記の期限

1. 「進学届」のインターネット入力期間 4月8日（火）～4月13日（日）まで
2. 3. 書類の提出日時・場所

対象クラス	提出日	時間	場所
1A、1B、1C、1D、1E、1I	4月14日（月）	12:30～13:30	3-A教室
1J	4月15日（火）	14:50～15:50	5-C教室
1F、1G、1H		16:30～17:30	5-C教室



どうしても上記指定の日時に提出できない場合は、他のクラスの日時に提出しても差し支えありません。

1. 「進学届」のインターネット入力

1-1 『進学届入力下書き用紙』について

- ① OIC ホームページの「日本学生支援機構奨学金（給付／貸与）の手続きについて」ページ内に掲載されている以下のファイルをダウンロードし、ご自宅、またはコンビニ等の印刷サービスで印刷してください。

A. 進学届入力下書き用紙（PDF）

- ② 『下書き用紙』には、給付型、貸与型それぞれに必要な入力項目が掲載されています。

P.6 以降の設問をよく読み、ご自身が該当する項目すべてに記入を行ってください。

全員共通で入力する内容や、注意が必要な事柄については、あらかじめ『下書き用紙』内に赤字で記載しています。よく確認してください。

- ③ 『下書き用紙』P.6 の「6. あなたの修業年限」、「7. あなたの卒業予定年月」は、次の表を確認し、誤りのないように記入してください。

本校の学科と修業年限、卒業予定年月の対応表

学科名	修業年限	卒業予定年月
総合情報メディア	4 年 0 か月	2029 年 3 月
情報システム開発、メディアクリエイト	3 年 0 か月	2028 年 3 月
情報処理、ゲーム、IT テクニカル、IT ビジネス、メディアデザイン	2 年 0 か月	2027 年 3 月

1-2 奨学金振込口座に関する注意

- ・奨学金の振込先は、学生本人名義の普通預金口座のみ指定できます。
- ・信託銀行、農協、外資系銀行、SBI新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等は、振込先に指定できません。

1-3 【貸与型のみ】「人的保証」選択時の連帯保証人・保証人について

貸与奨学金の保証制度で「人的保証」を選択している場合は、以下の条件に当てはまる連帯保証人と保証人を各 1 名選任し、『下書き用紙』にその個人情報を誤りのないように記入してください。

- 連帯保証人 学生本人の次に返還義務を負う。学生本人の戸籍上の父 または 母のどちらか。
- 保 証 人 連帯保証人の次に返還義務を負う。学生本人の4 親等以内の成人した親族で、64歳以下であり、学生および連帯保証人と別生計の者。

- ⇒ 2025 年4 月30 日時点で64 歳以下の、おじ、おば、兄、姉、いとこ、祖父、祖母
⇒ 特例として、離婚した父 または 離婚した母を保証人に選任することは可能だが、定められた収入基準を満たさなければならない
※離婚した父母を選任したい場合は、必ず学務課へお問い合わせください。

⚠ 条件に当てはまる保証人を選任できない場合は、後述1－4の記載にしたがって、保証の方法を「機関保証」へ変更してください。

1－4 【貸与型のみ】「進学届」の入力時に変更が可能な項目

貸与奨学金の次にあげる項目は、「進学届」のインターネット入力時に選択内容を変更できます。必要に応じて、各自で変更を行ってください。

ただし、**選択内容を変更した場合、後で変更を取り消すことはできません。**十分注意してください。

- 貸与月額
- 併用貸与（第一種と第二種の両方を借りる）から、第一種のみ、または第二種のみにする ＝ 片方の種別を辞退する
- 保証の方法（ 人的保証 ⇄ 機関保証 ）
- 「入学時特別増額貸与奨学金」の貸与額
- 「入学時特別増額貸与奨学金」の辞退
- 第一種奨学金の返還方式

1－5 「進学届」インターネット入力の手順

①『採用候補者決定通知【**本人保管用**】』と、記入を済ませた『下書き用紙』を用意する。

②進学届提出用ホームページに PC、またはスマートフォンでアクセスする。

【進学届提出用ホームページアドレス】 <https://www.sas.jasso.go.jp/>



③『下書き用紙』P.2の②画面が表示されるので、以降の記載内容にしたがって入力していく。

P.3の②「進学届提出用パスワード」、およびP.3の⑥「識別番号入力」のユーザ ID とパスワードについては以下の通り。

【進学届提出用パスワード】 『採用候補者決定通知【**本人保管用**】』に印刷されています。

【ユーザ ID、パスワード】 **4 月 8 日（火）12 時ごろに UNIPA へ掲示**します。

2. 『採用候補者決定通知【提出用】』の学校への提出

『採用候補者決定通知【提出用】』は、採用候補者全員が学校へ提出する必要があります。後述する「各種書類の提出日時・場所」の表にしたがって、学校へ提出してください。

- ・ 黒のボールペンを使用し、決定通知裏面の「進学後記入欄」に必要事項を記入してください。（消せるボールペンは使用不可）
- ・ 1～3の質問項目に該当する場合は、当てはまるものに✓を記入してください。

3. その他に必要な書類の学校への提出物

○「入学時特別増額貸与奨学金」について、「『国の教育ローン』の申込：必要」となっている採用候補者

① 入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書

OIC ホームページの「日本学生支援機構奨学金（給付／貸与）の手続きについて」ページ内に掲載されている以下のファイルをダウンロードし、ご自宅、またはコンビニ等の印刷サービスで印刷し、記入して提出してください。

B. 入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書（PDF） ※A4サイズで印刷してください。

② 『融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文』のコピー

「国の教育ローン」に申込をしたが、融資が認められなかったことを証明するための書類です。コピーを提出してください。



「国の教育ローン」の申込：必要となっているにも関わらず、これまでに「国の教育ローン」の申込みをしたことがない採用候補者は、前述1～4の記載にしたがって「入学時特別増額貸与奨学金」を必ず辞退してください。「国の教育ローン」の審査実績がない場合、入学時特別増額貸与奨学金を受けることはできません。辞退しなかった場合、貸与奨学金の振込開始が大幅に遅れる可能性がありますので、ご注意ください。

●各種書類の提出日時・場所

対象クラス	提出日	時間	場所
1A、1B、1C、1D、1E、1I	4月14日（月）	12:30～13:30	3-A教室
1J	4月15日（火）	14:50～15:50	5-C教室
1F、1G、1H		16:30～17:30	5-C教室

4. 奨学金の振込時期等について

- ・4月13日（日）までに「進学届」の手続きを完了した場合、5月16日（金）から奨学金の振込が開始されます。
ただし、入力間違いによって正しい情報の確認に時間がかかったり、JASSO から別途、書類の提出等を求められた場合は、振込の開始が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・「進学届」の手続きを行わなかった場合は、『辞退』とみなされ、奨学生として採用されません。

以上